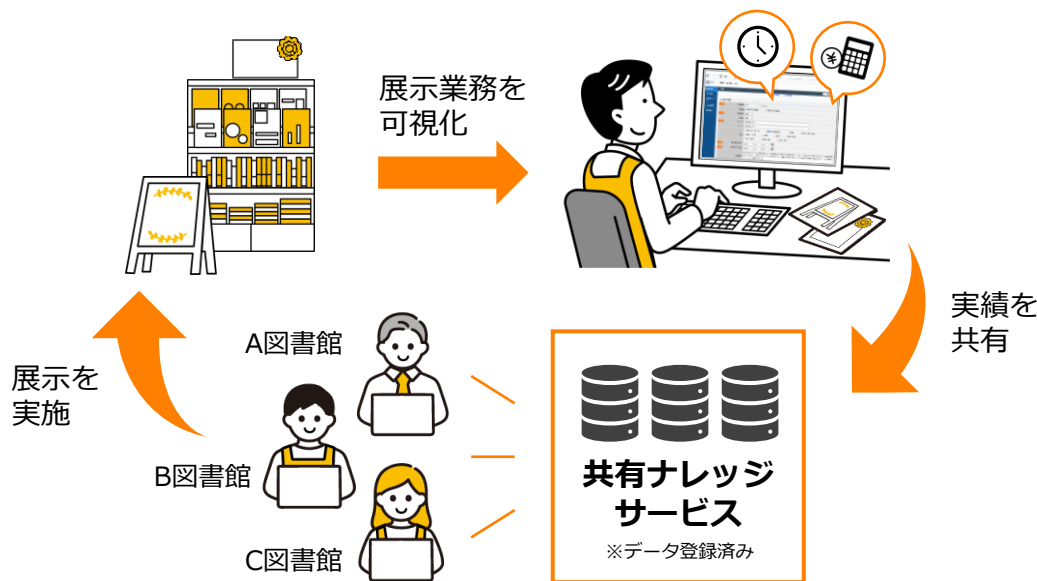


## 共有ナレッジ（テーマ展示）サービス

公共図書館関係者の方向け

本サービスは図書館事業の柱のひとつである「テーマ展示」の業務記録管理/データ共有を行うことで、図書館にとって「利用拡大」、利用者にとって「読書推進」の充実が図れる新しいサービスです。



Point!



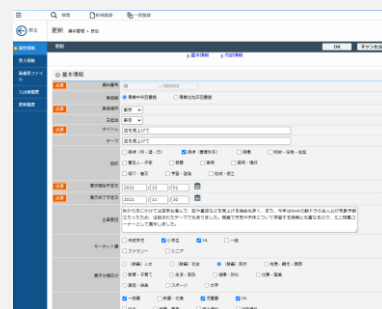
サービスを利用する全国の図書館同士で情報共有できる

### 展示業務で抱える課題

- 検討/準備に時間がかかる
- 効果的な展示が分からない
- 実施記録が可視化できない

### 共有ナレッジサービスで改善

- 業務負担軽減
- 展示企画の充実
- 利用者サービス向上



管理画面イメージ

### 活用事例（POC）



他館データを参考に実施



掲示物を再利用することで  
**準備時間が半減！**

## よくいただくご質問

### Q 展示業務をシステム化するメリットは？

業務の記録を残すことで、可視化による管理効率化やデータ共有が実現できます。

例) 年度末の事業報告や計画立案時に履歴をまとめて出力  
複数担当同士での業務情報の共有  
経年変化から改善点の発見

### Q WebサイトやSNSでの情報共有との違いは？

WebやSNSを活用して情報共有するケースもあるようですが、本サービスでは、業務に特化した項目を指定した横断的な検索が可能です。

例) 「6月」「児童向け」「30冊」等の展示情報を指定した検索が可能です。また、「行政課と3ヶ月前から連携打合せ開始」「議員視察があった」等の通常利用者向けのWebサイトでは公開されない内部情報も記録できます。  
※内部情報は共有せず、自グループでのみ参照されます。

### Q 単館運用と複数館運用の違いは？

地域館・分館が多い図書館様には、特に業務の「管理」として（展示実施後の効果測定の実施、より充実したサービスにするための改善施策ツール）ご活用いただけます。  
単館でご利用いただく場合は、展示情報を「共有」すること（他館事例の参照）で、準備時間短縮や展示コーナーの増加等、業務の効率化に活用いただけます。

## 価格・手配物

価格につきましては、営業担当までお問い合わせください。

項目	必要なスペック
システム利用パソコン	
対応OS	Windows 11/10 または macOS
CPU（推奨）	インテル® Core™ i5 プロセッサ(2.60GHz) 以上
メモリ（推奨）	4GB 以上
必須ソフト（ブラウザ）	
Windows	Microsoft Edge
MacOS	Safari
その他必要環境	インターネット

### お問い合わせ先

#### 富士通Japanお客様センター

**0120-835-554** 受付時間 9:00~12:00、13:00~17:30  
(土日祝日・富士通Japan指定の休業日を除く)

富士通Japan株式会社

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1-5 JR川崎タワー